



Victor

— もくじ —

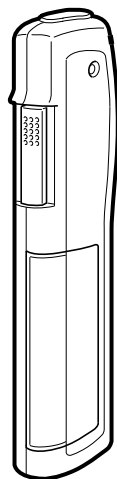
安全上のご注意	2
取扱い上のお願い	3
商品概要	3
各部のなまえとはたらき	4
ハンドストラップの取り付けかた	4
電池カバーの開けかた	5
充電のしかた	6
操作のしかた	7
1. ご使用前の確認	7
2. 話すときは	7
3. ご使用後は	7
4. 電池が消耗すると	7
電池の持続時間	8
上手なマイクの持ちかた	8
使用上のご注意	9
電池(乾電池/専用充電式電池)交換について	10
グループ/チャンネルの設定について	12
こんなときは	14
保証とアフターサービスについて	15
消耗品について	15
商品の廃棄について	15
主な仕様	16

ワイヤレスマイクロホン(プレストーク型)

型名 **WM-P771**

技術基準適合証明品

取扱説明書



— お買い上げありがとうございます。—

ご使用前に、この「取扱説明書」と別冊の「電池の取扱いについてのご注意」をお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意(2ページ)」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときお読みください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかお確かめください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告 この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

⚠警告

この機器を分解、改造しないでください。

またこの機器の改造は法律でも固く禁じられています。



分解禁止

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。

機器の故障や、電池の漏液、発火、破裂、火災の原因となります。



屋外で使用中、雷が鳴りだしたら人体からこの機器を遠ざけてください。



専用の充電式電池・充電器以外は使用しないでください。

専用品以外を使用すると、発熱・発火の原因となります。



⚠注意

この機器を濡らさないでください。

水などの液体が入ると、発熱、感電、機器の故障の原因となります。



湿気やほこりの多いところ、また、炎天下の車内や暖房機器の近くなど高温の場所での使用、放置はしないでください。

故障の原因となります。



取扱い上のお願い

技術基準適合証明ラベルは大切に取扱ってください。

- この機器には、「技術基準適合証明品」をあらわす証明ラベルが貼ってあります。みだりに剥したり、損傷のないようにしてください。

水をかけないでください。

- 本機は、防水仕様になっておりません。室内プールなど、湿気が多い場所ではご使用にならないでください。また、汗、水滴などがかからないようにしてください。

お手入れは乾いた柔らかい布でおこなってください。

- 濡れたぞうきんなどで拭くと、故障の原因となります。また、アルコール、シンナー、ベンジンなど揮発性のものをかけたりしないでください。

除菌について

- マイク部を清掃する場合は、除菌スプレーなどを使用しないでください。マイク部に直接除菌スプレーを吹きかけると、故障の原因となります。清掃するときには、除菌剤を脱脂綿またはコットンに湿らせてふいてください。

充電端子は、ときどき乾いた綿棒で清掃してください。

- 充電端子が汚れていると、接触不良となり充電できないことがあります。

専用の充電式電池は消耗品です。

- 専用の充電式電池の充放電回数は約500回です。これ以上の回数を過ぎた場合や、また古くなった場合など、充電をおこなっても使用時間が短くなったら、電池の寿命とお考えください。このようなときは、指定の新しい充電式電池をお買い求めください。

不要になった専用充電式電池は捨てずにリサイクルにご協力ください。

- この製品には、専用充電式電池を使用しています。専用充電式電池はリサイクル可能な貴重な資源です。専用充電式電池の交換または使用済み製品を廃棄するときには、専用充電式電池を取り出し、リサイクルへご協力ください。



Ni-Cd



Ni-MH

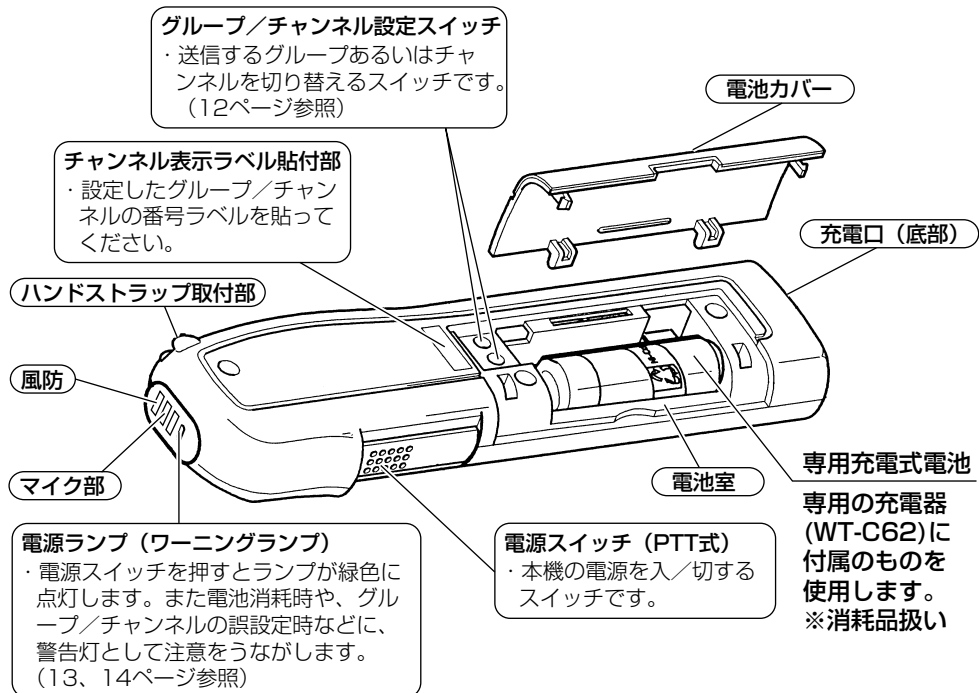
直射日光のあたらない、風通しのよい場所に保管してください。

- 長期間(2週間以上)使用しないときは、乾電池あるいは専用充電式電池を必ず本機からはずしてください。

商品概要

- 別売の充電器付属の専用充電式電池が使用可能な2ウェイ電源方式です。
- PLLシンセサイザー方式の採用により、800MHz帯B型ワイヤレスマイクに割り当てられた30波の周波数設定が可能です。
- 雑音低減回路を採用していますので、雑音が少なく、小さな音から大きな音まで歪みの少ない集音ができます。
- 空中線電力は5mWのハイパワーです。
- 質感の良い、エラストマー樹脂とABS樹脂の複層成形構造のボディを採用しています。

各部のなまえとはたらき



ハンドストラップの取り付けかた

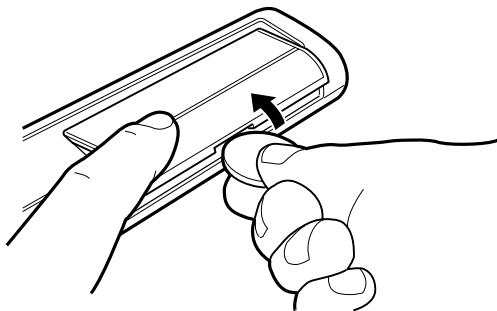
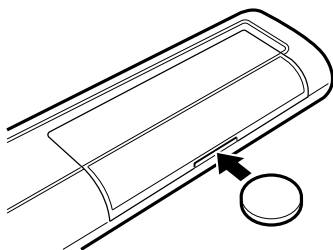
ハンドストラップ(付属品)は、ハンドストラップ用の溝に図のように通してください。



電池カバーの開けかた

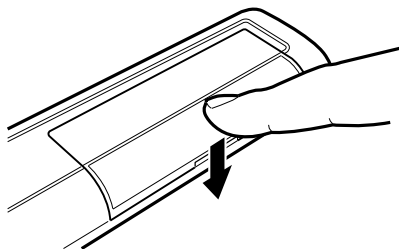
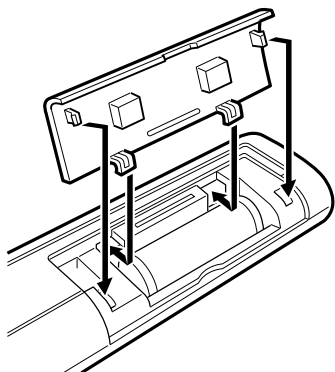
開けかた

1. 電池カバーの溝にコインなどを差し込みます。
2. 電池カバーを軽く押さえながら、コインを回します。



閉めかた

1. 電池カバーの爪を本体の穴に合わせます。
2. 電池カバーの中程を押します。



充電のしかた (専用充電器の取扱説明書もお読みください)

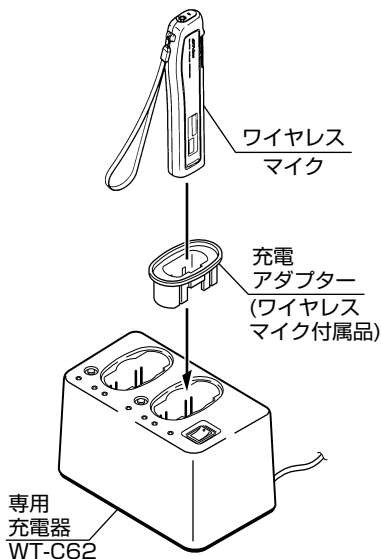
本機をはじめて使用するとき、または長期間(2週間以上)お使いにならなかったときは、充電器を使って充電してください。
充電時間は約5時間です。

準備

- 別売の専用充電器WT-C62をご用意ください。

充電のしかた

1. ワイヤレスマイクの電源スイッチから手を離し、電源ランプが点灯していることを確認してください。電源スイッチが「ON」のままだと正しく充電されません。
2. ワイヤレスマイクに付属の充電アダプターを、装着する向きに注意して右図のように装着し、ワイヤレスマイクを専用充電器に差し込んでください。差し込むときは、マイクの方向に注意してください。



詳しくは専用充電器の取扱説明書をお読みください。

警告

乾電池を入れた状態での充電は絶対におこなわないでください。
機器の故障や、電池漏液、発火、破裂、火災の原因となります。



- 電池寿命をより長持ちさせるために、電池容量を十分に使いきってから充電をおこなってください。
- 専用の充電式電池は消耗品です。専用の充電式電池の充放電回数は約500回です。これ以上の回数を過ぎた場合や、また古くなった場合など、充電をおこなっても機能が回復しなくなったら、電池の寿命とお考えください。このようなときは、指定の新しい充電式電池をお買い求めください。

操作のしかた

1. ご使用前の確認

安心してお使いいただくために、ご使用前には必ず下記の内容をご確認ください。

■確認手順

1. 電池カバーを開ける

→5ページ

2. 電池の有無を確認する。

入っていないときは

電池を入れる
→10ページ

3. グループ/チャンネル設定スイッチの「矢印」の位置が希望する位置、あるいはラベルの表示と合っているか確認する。

→12ページ

合っていないときは

グループ/チャンネルを設定し直す。
→12ページ

4. ワイヤレスマイクの電源スイッチを「ON」にする。

電源ランプが緑色に点灯。

確認終了

電源ランプが赤色に点灯または点滅しない。

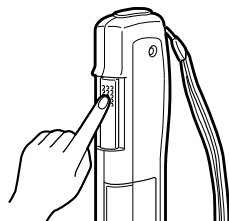
→11ページ

電源ランプが点滅する。
③↔④

→13ページ

2. 話すときは

電源スイッチを押し、その状態のまま話します。

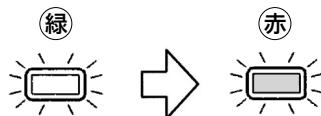


3. ご使用後は

電源スイッチから指を離します。
電源ランプの消灯を確認してください。

4. 電池が消耗すると

電池が消耗してくると、電源ランプが③→④に変わります。



ご使用中に電源ランプが④に変わったら、充電するか電池を交換してください。充電時期、あるいは電池交換は次のとおりです。

使用電池	充電時期あるいは電池交換
専用充電式電池	電源ランプが④に変わってから10分以内
乾電池	電源ランプが④に変わってから1時間以内

ご注意

充電時期あるいは電池交換はあくまで目安です。使用状況や、電池の状態、周囲の温度などにより変動します。

電池の持続時間

本機の使用時間は次のとおりです。

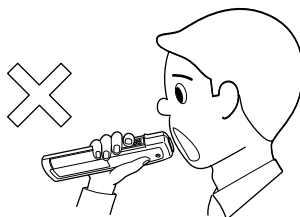
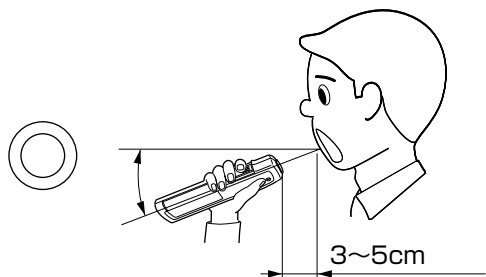
使用電池	持続時間
満充電後の 専用充電式電池	約20時間(20%使用率時)
	約6時間(連続使用)
新品のマンガン乾電池 R6PU(NB)	約6時間(連続使用)
新品のアルカリ乾電池 LR6(G)	約15時間(連続使用)

ご注意

持続時間はあくまで目安です。使用状況や、電池の状態、周囲の温度などにより変動します。

上手なマイクの持ちかた

マイク部を口と平行から少し傾く程度に、口との距離が3~5cm程度の位置にくるように持ってください。

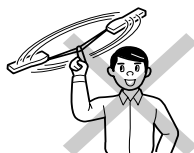


使用上のご注意

- 本機は精密電子機器です。
故障の原因となりますので、下記のような取り扱いはしないでください。



人やかたい物、先が尖った物
でたたくかない。



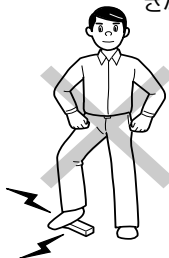
振り回したり、投げつけたりし
ない



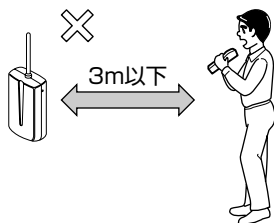
かたい床の上や、水の中に落
さない



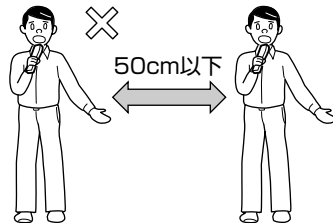
ポケットに入れたまま椅子に座ったり、ふんづけたりしない



- 相互妨害について
混信や妨害を起こすことがあります。次のような使用はおやめください。



アンテナに近づきすぎない



マイクどうしが近づきすぎない



- せまい室内など、アンテナから3m以下でご利用になる場合は、お買上げ販売店または最寄りのビクターサービス窓口にご相談ください。

■携帯電話について

本機の近くで携帯電話の発着信があると、ノイズ(ジーあるいはブーンという音)が発生することがあります。お互いに離れて(3m以上)でご利用ください。

■ハウリングが起きたとき

ハウリング現象(ピーンあるいはキーンという音)を起こした場合は、ワイヤレスマイクの方向、位置などを変えるか、スピーカーから離れてください。ワイヤレスチューナーの音量を絞ることも効果的です。

電池(乾電池 専用充電式電池)交換について

充電忘れなどの緊急時でも市販の単3形(アルカリまたはマンガン)乾電池で使用できます。
新しい専用充電式電池への交換も同様の手順でおこないます。

準備

- 専用充電式電池は、WM-P771 専用のものをご使用ください。
- 乾電池は市販の単3形(アルカリまたはマンガン)乾電池1本をご用意ください。



- 専用充電式電池については、お買上げ販売店、または最寄りのビクターサービス窓口案内にお問い合わせください。

電池交換のしかた

1. 電源スイッチから手を離します。
(電源ランプの消灯を確認する)

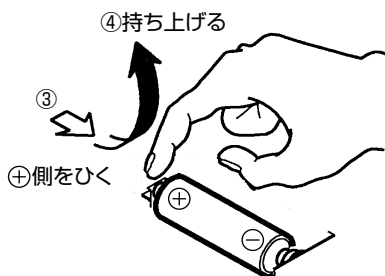


2. 電池カバーを開けます。

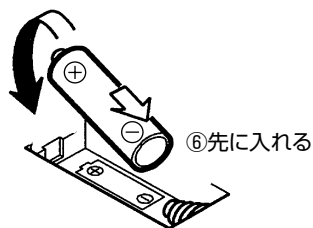
すでに電池が入っている場合は、

3. 電池の ⊕ 側を図のように矢印の方向に指で引きながら

4. 持ち上げて、取りだしてください。



5. 乾電池または専用充電式電池の ⊕ ⊖ と、電池室の ⊕ ⊖ の表示を合わせ



6. 電池の ⊖ 側から図のように入れます。

ご注意

必ず、⊖ 側から入れてください。

7. 電池カバーを元どおりしっかり閉めます。

電池交換がおわったら

電源スイッチを「ON」にして電源ランプが③色に点灯することを確認してください。

こんなときは

電源スイッチを「ON」にしたとき、
電源ランプが④く点灯または点滅する。

- 専用充電式電池に交換したとき ⇨ 充電が必要です。すぐに専用充電器で充電してください。
- 乾電池に交換したとき ⇨ 古い電池だったようです。電池の交換のしかたの手順に沿って新品の電池に再度交換してください。

電源ランプが点灯しない

- 専用充電式電池に交換したとき ⇨ 電池が正しく取付けられていないか、充電が必要です。すぐに専用充電器で充電してください。
- 乾電池に交換したとき ⇨ 電池が正しく取付けられていないか、古い電池のようです。電池交換のしかたの手順に沿って、再度電池を正しく入れ直すか新品の電池に交換してください。



- 専用充電式電池をはじめてご使用になる場合や、長期間(2週間以上)使用していなかった場合には、ご使用になる前に必ず充電してください。

ご注意

乾電池はあくまでも緊急時用です。乾電池での長期使用は避けてください。
乾電池で使用後は、すみやかに専用充電式電池に入れ替えて、充電してからご使用ください。

グループ/チャンネルの設定について (ワイヤレスチューナーの取扱説明書もお読みください)

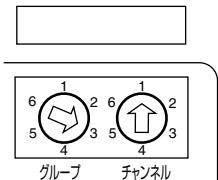
設定の前に 設定の前に次のことをご確認ください。

1. グループおよびチャンネルは、組合わせ表の中から選んでください。

<グループ/チャンネル組合わせ表>

呼称	チャンネル	1	2	3	4	5	6
	グループ	1	2	3	4	5	6
B	1	B11	B12	B13	B14	B15	B16
	2	B21	B22	B23	B24	B25	B26
	3	B31	B32	B33	B34	B35	B36
	4	B41	B42	B43	B44	B45	B46
	5	B51	B52	B53	B54	B55	⊗
	6	B61	⊗	⊗	⊗	⊗	⊗

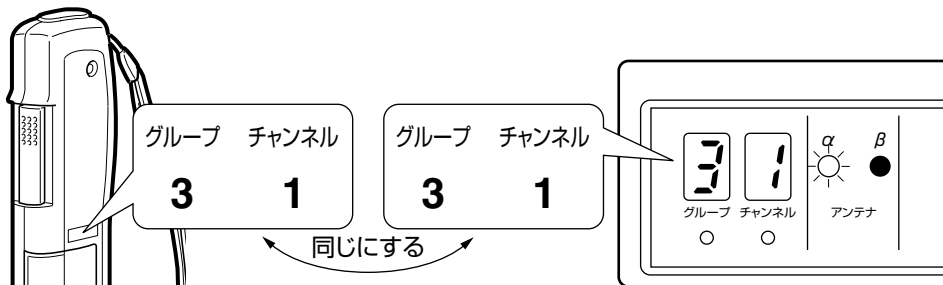
⇒ 30波



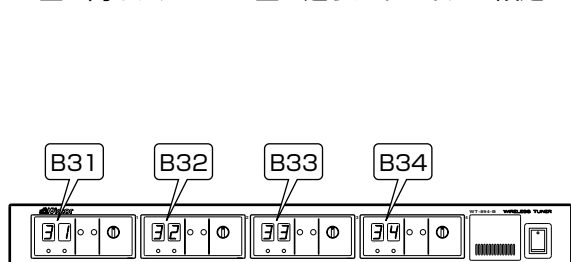
ご注意

組合わせ表にない設定や、⊗部分の設定は使用できません。

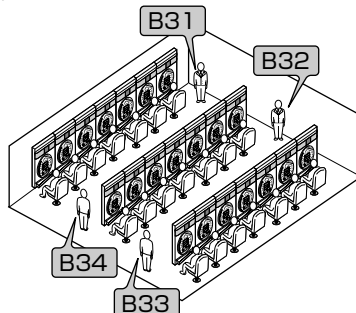
2. ワイヤレスマイクとワイヤレスチューナーが同じになるように割り付けます。



3. 同一場所で、ワイヤレスマイクを同時に2本以上使用する場合は、
全て同じグループで全て違うチャンネルに設定します。



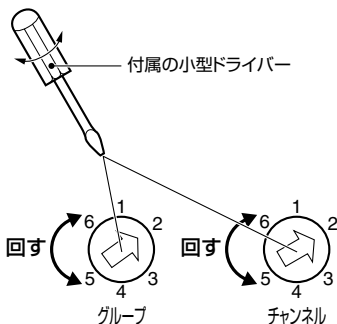
(ワイヤレスチューナー)



パチンコホールなど

設定のしかた

1. 電源スイッチから手を離します。(電源ランプの消灯を確認する。)電源が入ったまま(電源ランプが点灯した状態)ですと、設定できません。
2. 電池カバーを開けます。
3. グループ設定スイッチの「矢印」を“クリック”に合わせ希望する位置まで回します。
4. チャンネル設定スイッチの「矢印」を“クリック”に合わせ希望する位置まで回します。
5. 電池カバーをもとどおりにしっかり閉めます。



ご注意

スイッチを頻繁に回すことや、強い力で押しつけることはおやめください。故障の原因となります。



MEMO

- 工場出荷時のグループ/チャンネルは「B31」に設定しています。
- 万一、電源を入れたまま、グループあるいはチャンネルを変更したときは、一度電源を切り、2～3秒してから再び電源を入れ直してください。前の設定がキャンセルされ、自動的に新しい設定に変わります。

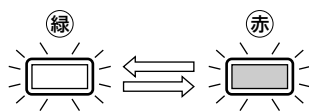
設定の確認

設定が終了したら、ワイヤレスマイクの電源を入れ、電源ランプが緑色(電池が新しいとき)に点灯することを確認してください。



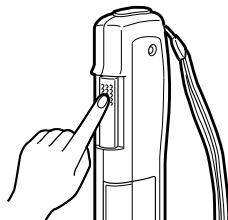
こんなときは

ワイヤレスマイクの電源を入れたとき、電源ランプが緑と赤の交互点灯を繰り返すときは、設定に誤りがあります。再度、設定を見直してください。

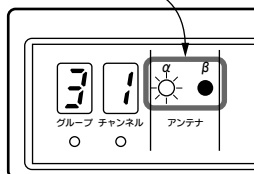


MEMO

- 近くにワイヤレスチューナーがあるときは、ワイヤレスマイクの電源を入れたときワイヤレスチューナーの受信ランプが点灯することを確認されると確実です。



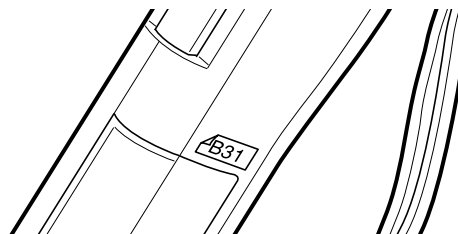
受信ランプ



(ワイヤレスチューナー)

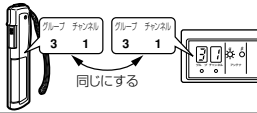
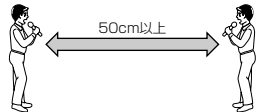
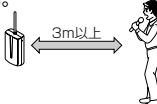
設定がおわったら

付属のチャンネル表示ラベルを本体の所定の位置に貼ることをおすすめします。



こんなときは

使用中に不具合が生じた場合は、下記の内容をお調べください。
それでも症状が改善されないときは、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口にお問い合わせください。

症 状	チェックする箇所	処 置	参照ページ
電源スイッチを「ON」にしても、電源ランプが点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> 電池は正しく取付けられていますか。 電池切れになっていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> 電池を正しく入れ直してください。 充電してください。 新品の乾電池と交換してください。 	⑥ ⑩
電源スイッチを「ON」にしたとき、または使用中に電源ランプが赤く点灯する。または赤色に点滅する。	<ul style="list-style-type: none"> 電池が消耗しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 充電してください。 新品の乾電池と交換してください。 	⑥ ⑩
電源スイッチを「ON」にしたとき、電源ランプが点滅（緑と赤が交互に点灯）する。	<ul style="list-style-type: none"> グループまたはチャンネル設定スイッチは正しい位置にありますか。 	<ul style="list-style-type: none"> グループまたはチャンネル設定スイッチを正しい位置にしてください。 	⑫
電源スイッチを「ON」にしたとき、または使用中に電源ランプが緑色に点滅する。	—	<ul style="list-style-type: none"> お買い上げ販売店またはビクターサービス窓口にお問い合わせください。 	—
送信できない（ワイヤレスチューナーの受信ランプが点灯しない。）	<ul style="list-style-type: none"> ワイヤレスマイクとワイヤレスチューナーは同一のグループおよびチャンネルに設定されていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ワイヤレスマイクとワイヤレスチューナーを同一のグループ、およびチャンネルに設定し直してください。 	⑫
雑音がでたり、音が途切れたりする。（ワイヤレスマイクを1本のみ使用）	<ul style="list-style-type: none"> アンテナから離れすぎた場所にいませんか。 マイクの近くに金属類、または携帯電話、PHS等の無線機器はありませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> アンテナに極力近づいてください。 マイクと金属類、または携帯電話、PHS等の無線機器を離してください。 	⑨
雑音がでたり、音が途切れたりする。（同一場所で、ワイヤレスマイクを2本以上同時に使用）	<ul style="list-style-type: none"> グループおよびチャンネルの設定が同じマイクはありませんか。 ワイヤレスマイク同士が近づきすぎていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> グループおよびチャンネルを正しく割り付けてください。 ワイヤレスマイク同士の間隔を50cm以上離してください。 	⑫
	<ul style="list-style-type: none"> ワイヤレスマイクとアンテナが近づきすぎていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ワイヤレスマイクとアンテナの間隔を3m以上離してください。 	⑨

保証とアフターサービスについて

■保証書の記載内容のご確認と保存について

この商品には、保証書を別途添付しております。保証書は、お買い上げ販売店でお渡しますので所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

■保証期間について

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。故障その他による営業上の機会損失は補償いたしません。その他詳細は保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様の要望により有料にて修理いたします。

■アフターサービスについてのお問い合わせ先

アフターサービスについてのご不明な点はお買い上げ販売店または別紙サービス窓口案内をご覧ください。最寄りのサービス窓口にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

お買い上げ販売店またはサービス窓口に次のことをお知らせください。

- ・品名:ワイヤレスマイクロホン
(プレストーク型)
- ・品番:WM-P771
- ・お買い上げ日:
- ・故障の状態をできるだけ詳しく
- ・ご住所、ご氏名、電話番号

■消耗品について

この取扱説明書の中で、消耗品と記載されているものおよび「小型ドライバー」などの付属品は、保証期間内でも有償とさせていただきます。お買い求めの際は、お買い上げ販売店または最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

■商品廃棄について

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適正に処理してください。

主な仕様

(本機の仕様及び外観は、改善のため予告なく変更することがあります。)

WM-P771
ワンチャンネルアンテナクロホン
(ワンストローケ型)

送信周波数	806.125~809.750 MHz間の125 kHzステップ30波
電波型式	F3E
発振方式	水晶制御PLLシンセサイザー方式
変調方式	直接周波数変調方式
空中線電力	5 mW
アンテナ	本体内蔵方式
周波数偏移	±5 kHz(94 dB SPL 1 kHz)
コンプレッサ	1/2対数圧縮コンパンダ方式
実用到達距離	約80 m(屋外の見通しの良い場所で、当社製チューナー/WT-892とアンテナ/WT-Q830との組合せ時)
マイクロホン型式	エレクトレットコンデンサー型
電源(使用電池)	DC1.2 V(専用充電式電池×1)または、DC1.5V(単3形乾電池×1)
電池寿命	約20時間(満充電後の専用の充電式電池使用、常温で20%使用率時)
動作温度範囲	0℃~+40℃
外形寸法	175 mm×49 mm×25 mm(長さ×幅×厚さ)
質量	120 g(専用充電式電池含む)
仕上	エラストマー樹脂、ダークブルー/ABS樹脂、ブラック
付属品・添付物	保証書 1 ビクターサービス窓口案内 1 電池の取扱いについてのご注意 1 取扱説明書 1 チャンネル表示ラベル 1 ハンドストラップ 1 小型ドライバー(チャンネル設定用) 1 充電アダプター 1 単3形乾電池(動作確認用) 1

お客様ご相談センター

フリーダイヤル



0120-2828-17

携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は

電話 (045) 450-8950 [代表]

FAX (045) 450-2275

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ビクターホームページ <http://www.victor.co.jp/>

日本ビクター株式会社

〒192-8620 東京都八王子市石川町2969-2

電話 (042) 660-7203